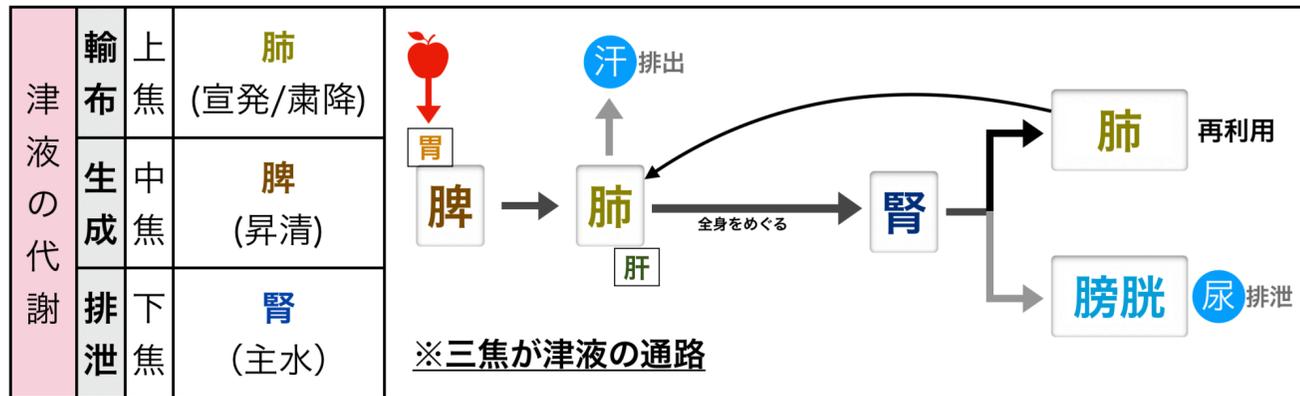
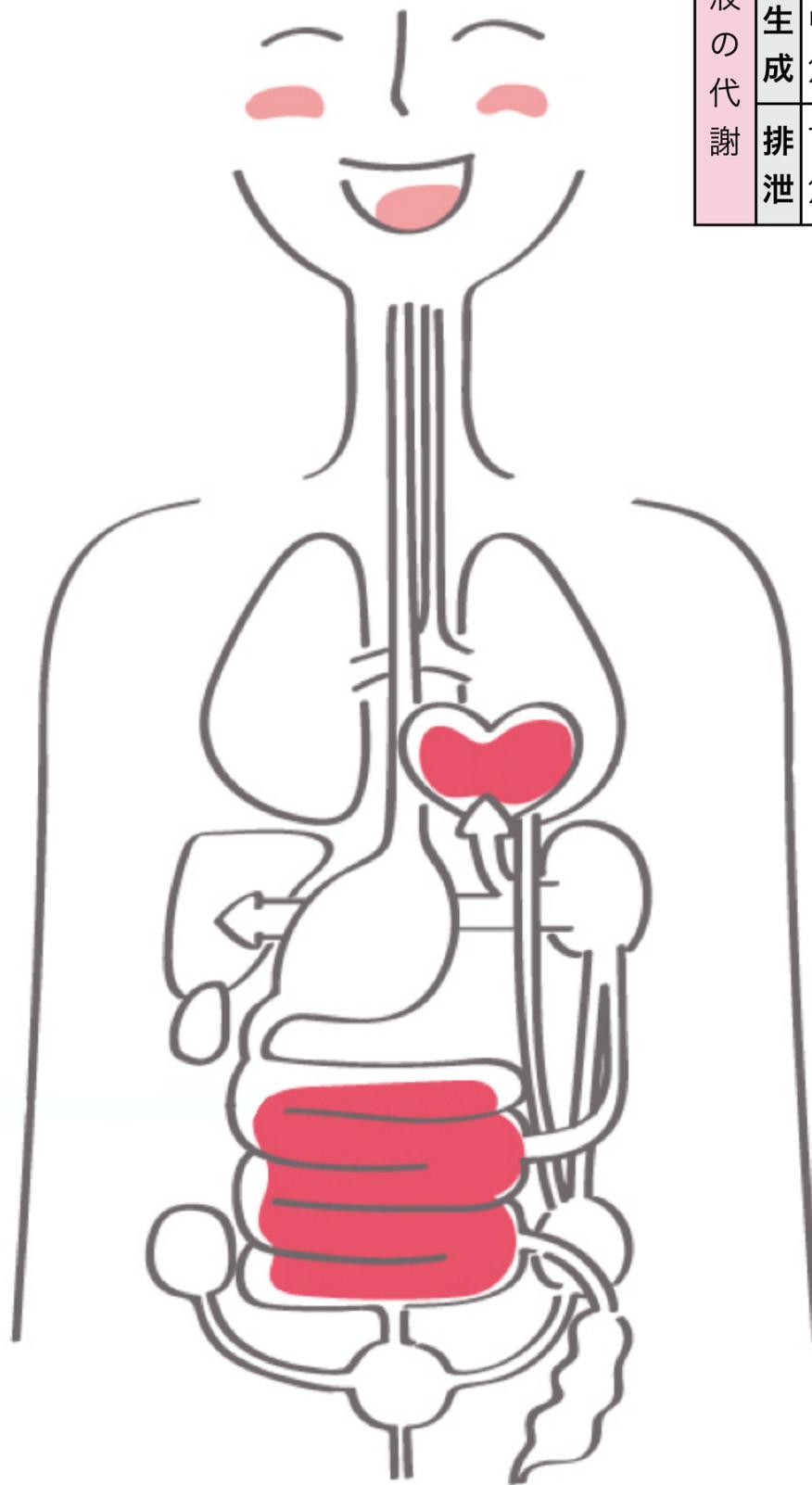


生理	
作用	気の通路 ■ 諸気を主宰 疏泄・宣発・肅降などで気機を調節。原気は三焦を通り各臓腑へ ■ 三焦気化作用 三焦にて生理事物質が化生する
	津液の通路 ■ 水道通調 津液の流通と排泄の通路
補足	■ 決瀆の官【水道出ず】 ■ 名あって形なし ・ 組織・器官以外の間隙全てが三焦であると認識されている。 ■ 上焦・中焦・下焦に分けてとらえる 上焦 ：膈から上 (心)(肺) 「霧の如し」 ↳ 生理事物質を全身に輸布し組織・器官を滋養・温煦 中焦 ：膈から臍 (脾)(胃) 「漚の如し」 ↳ 水穀を消化・吸収し生理事物質を化成 下焦 ：膈から下 (肝)(腎) 「瀆の如し」 (小腸)(大腸)(膀胱) ↳ 清濁を分別して不要なものは排泄

三焦

【主な症状】

■ 発汗障害



病理	
病症	・ 外邪侵襲→三焦の流通が妨げられ→原気を運べず→各臓腑失調→気機の乱れ→気化に影響→ 無汗/多汗
	・ 三焦の流通妨げられ→津液停滞→痰湿となり→ 浮腫/尿量減少
	上焦：発汗異常
	中焦：消化不良/胃腸内の水分停滞
下焦：水腫/癰閉(排尿困難/尿閉) 	